

# これからの 若手介護職員に 求めるもの



医療法人クオラ 介護老人保健施設クオリエ  
生活サービス課 課長 酒匂 光彦  
〈経歴〉  
平成 8年入職 平成18年係長  
平成14年主任 平成19年課長

○ズバリ聞きます！  
これからの若手介護職員に求めるものはなんですか？

それは、「気づく力」ですかね！  
一緒に仕事をしている中で、一人一人の仕事に対する力量は充分あると思うんですが、シールが敷かれたところでは、その力を発揮できるけれども、自分から色々な事に気づいて動くことは少し弱いのかなあと感じているところです。  
介護職員は利用者さんの様々な変化などに気づいて自ら行動していかねばならないので、「気づく力」というのは重要だと思います。  
これからの若手介護職員には「気づく力」を身につけてもらいたいと思います！



○酒匂課長が若い時はどんな目標をお持ちでしたか？

いやー、目標という目標は何もなかったですよ(笑)  
ただ、漠然と「人の役に立ちたいなあ」って思っていたのは記憶にあります。  
ただただ、毎日を一生懸命働いていたと思います。でも利用者の方に楽しんでもらいたいなって思って、夏祭りとか誕生日の時のプレゼントとか、色々企画したりはしていました。  
ただ・・・、目標はなかったですよ(笑)

○介護職員の離職については、どう思いますか？最近の傾向についても教えてください！

ここ最近の離職は、以前に比べたらかなり減ってきています。  
また、以前は仕事が辛い！とか金銭面での理由が多かったのですが、最近は、結婚とか進学という理由だったりするので、傾向としては、変わってきていると思いますよ！  
それに、若い子だから離職が多いっていうことなく、誰でも向き不向きはもちろんありますからね。介護業界が特別離職が多いとは思いませんね！

○若い介護職員やこれから介護職員を目指す方へメッセージをお願いします。

この職業にプロ意識を持ってください！  
私を感じることは、離職については、給料面の課題が一般的に言われていますが、それに見合った介護技術を持って利用者に向き合っているのか？プロ意識を持って取り組んでいるのか？と疑問に思うことがあります。  
介護技術はとても大切なもので、介護職員には不可欠なものだと思います。  
我々、現場の者が正しい介護の知識・技術をもって、ケアを行うことで、睡眠時間も増え、食事摂取量も増え、外出できなかつた方が外出できるようになるなど、利用者がイキイキと生活できるようになります！  
やっぱり若い力ってとても大切で、これからの介護の現場で正しい知識・技術を身につけて、頑張っていってほしいなと思います！

